

一緒に家事を楽しもう!

共働き率が58.6%と全国1位の福井県。一方で、仕事を持つ男女の家事育児時間の平均を見ると、男性が1日20分に対して、女性は2時間44分(全国3位)と大きな開きがあります。福井県の女性は、ゆとりの時間が少ない状況(全国45位)であり、家庭における男性の活躍が大きく期待されています。「共家事」は、家事や育児を「負担」と考えるのではなく、夫婦・家族で一緒にやって楽しもうという発想の転換です。みなさんご一緒に、「共家事」を始めましょう。



知事 杉本 達治



共家事Weeks

11月の家庭の日(第3日曜日)の前後2週間を「共家事Weeks」(今年は11月10日～24日)として、店舗(企業)・団体の協力によりさまざまな「共家事」関連イベントを開催します。料理や掃除を実践する講座のほか、夫婦で来店された方へのうれしい特典なども用意されています。この秋、イベントに参加し、「共家事」への最初の一步を踏み出してみませんか。まずはできることから始めて、助け合ったり、交代制や分担制にしたりと、自分たちらしいスタイルを作っていきましょう。

「共家事」イベントについて、詳しくは

お問い合わせは 県民活躍課 ☎0776-20-0319 FAX20-0632

お知らせ

11月は「ふるさと納税利用促進月間」

ふるさと納税とは、ふるさとや応援したい自治体に寄付ができる制度のことです。手続きをすると、所得税や住民税の軽減が受けられます。また、寄付金の使い道を指定することもでき、ふるさと納税を通じて皆様の思いを形にさせていただくことができます。

福井県が事務局となっている「ふるさと納税の健全な発展を目指す自治体連合」では、11月を「ふるさと納税利用促進月間」とし、制度の理念・趣旨の啓発や活用事例の表彰などを行い、広く制度の利用を呼びかけています。

ふるさと納税「感謝のこぼれ」

寄付した方々にふるさと納税が自治体の活性化に役立っていることを伝えるため、寄付金の使い道や支援を受けた感謝の声などをホームページに掲載しています。



URL: <http://www.furusato-rengo.jp/>

長期留学応援で支援を受けた高校生からの感謝の言葉(抜粋)

留学当初は、慣れない外国語やホストファミリーとの向き合い方に苦しんだこともありました。学校での勉強だけでなく、地域の行事にも参加し、多種多様な人々と関わりを持ったことで、それぞれの「違い」を尊重し、共存することが大切なのだと感じました。今回の留学は、周りの人々だけでなく、遠く離れた協力者のお陰で成し遂げることができました。感謝の思いでいっぱいです。

ふるさと納税による豚コレラ被害支援

今年7月から8月にかけて、県内にある複数の養豚場で「豚コレラ」の感染が確認されたため、飼育されていた豚約1,000頭を殺処分し、消毒などの防疫措置を行いました。

被害を受けた養豚農家への支援や今後の感染拡大を防ぐ対策のため、ふるさと納税の受付をしています。いち早い再建や対策強化のため、ご支援をお願いします。



お問い合わせは 定住交流課 ☎0776-20-0665 FAX20-0644